

令和5年度 第2回郡山市総合教育会議 次第

日時：令和5年8月31日（木）13時30分～14時30分
場所：郡山市役所 庁議室

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 議 題
 - (1)教育委員会所管施設（図書館、公民館、美術館等）について
- 4 報 告
 - (1)全国学力・学習状況調査結果
 - (2)児童生徒の食物アレルギーの状況
- 5 閉 会

令和5年度 第2回郡山市総合教育会議 出席者名簿

役職名	氏名
市長	品川 萬里
教育長職務代理者	阿部 亜巳
教育委員	今泉 玲子
教育委員	阿部 晃造
教育委員	藤田 浩志
教育委員	田中 里香

欠席：小野 義明 教育長

(敬称略)

【備考】開催方式：対面会議 会議公開：YouTube配信



1 図書館 (図書館4館・分館13館)



令和3年度実績

■蔵書数	
中央図書館	613,959冊
地域館	265,333冊
計	879,292冊
■貸出者数	
中央図書館	104,478人
地域館	177,951人
計	282,429人



2 公民館 (中央公民館1館 地区・地域公民館40館)



令和3年度実績

■中央公民館定期講座	
開催回数	58回
延べ受講者	1,046人
■地区・地域公民館定期講座	
講座数	211講座
延べ受講者	12,955人 等



3 美術館



令和3年度実績

■展覧会観覧者数	
常設展観覧	24,079人
企画展観覧	49,625人
計	73,704人
■教育普及事業参加者数	
	17,757人
(児童・生徒作品展、鑑賞学習対応など)	



令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について



総合教育会議 報告1
2023/8/31 学校教育部

1 調査日

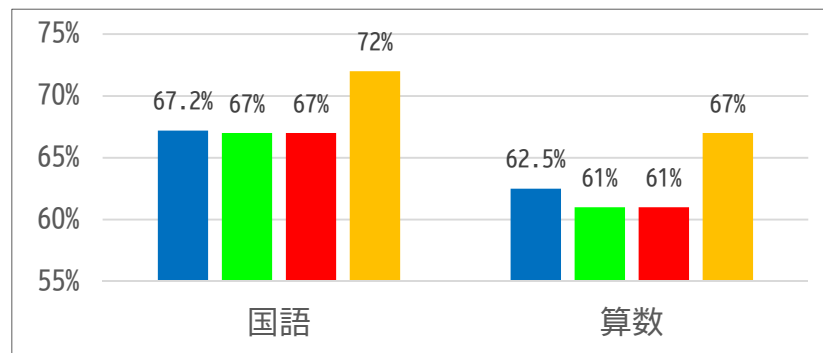
令和5年4月18日(火)

2 調査対象

- 小・義務教育学校（前期課程）：51校（6年生 2,473名）
- 中・義務教育学校（後期課程）：27校（3年生 2,458名）

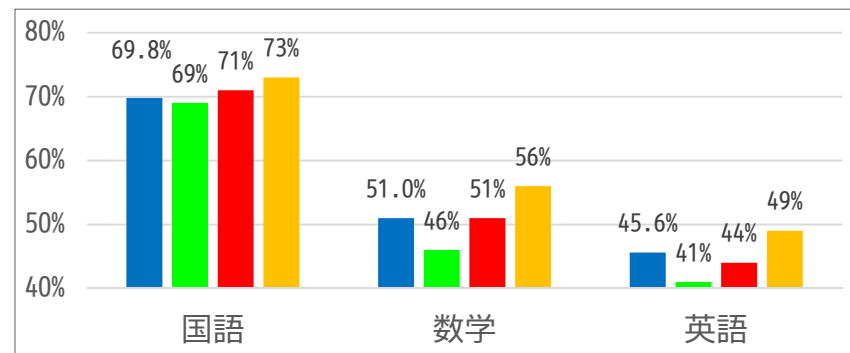
3 各教科における平均正答率（各教科の問題数に対する正答数の割合）

【小学校6年】



教科	国語	算数
問題数	14	16
全国	67.2%	62.5%
福島県	67%	61%
郡山市	67%	61%
石川県	72%	67%

【中学校3年】



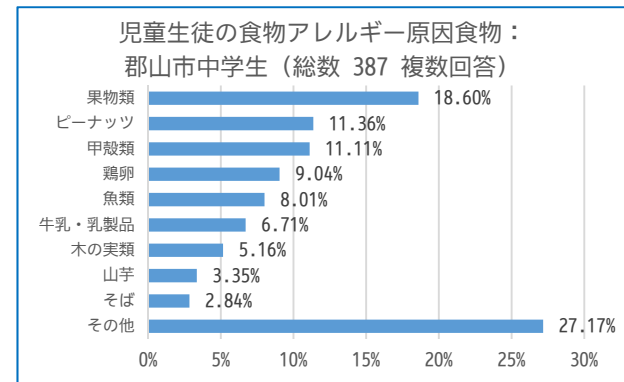
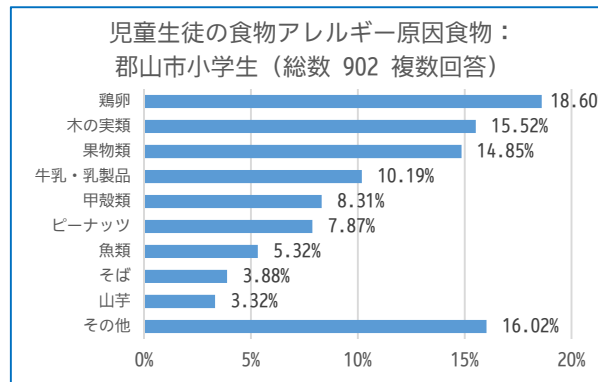
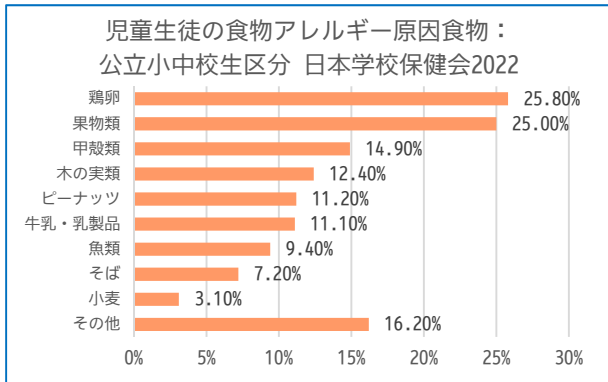
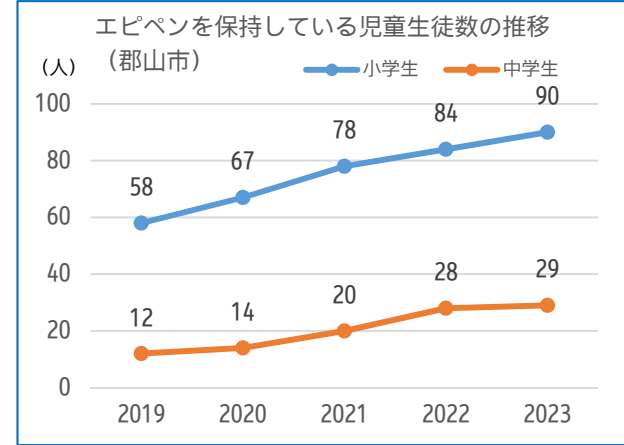
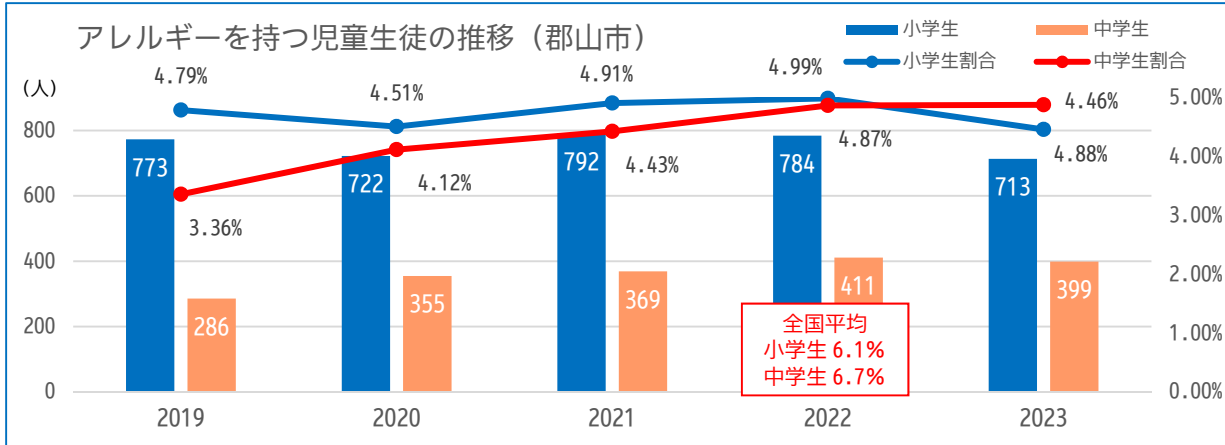
教科	国語	数学	英語
問題数	15	15	17
全国	69.8%	51.0%	45.6%
福島県	69%	46%	41%
郡山市	71%	51%	44%
石川県	73%	56%	49%

郡山市立学校 児童生徒の食物アレルギーの状況 (2023年度)



総合教育会議 報告2
2023/8/31 学校教育部

全国（公立小中高生）と郡山市（小学生・中学生）の食物アレルギーの状況（日本学校保健会報告書 2022 及び 2023 各学校アンケート調査より）



- 【傾向】**
- アレルギーのある児童生徒の割合は全国より低い。
 - アレルギーのある児童生徒の数は増えてはいないが、※エピペンを保持している児童生徒は増えている。
 - 小学校では、鶏卵、木の実類、果物類、甲殻類と全国と同じようなアレルギー傾向が見られた。
 - 中学校では果物類、ピーナッツ、甲殻類のアレルゲンが多く、鶏卵が小学校の時よりも少なくなっている。
- ※エピペン：アドレナリン自己注射薬

- 【郡山市教育委員会の対応】**
- 毎年、食物アレルギー対応講座を実施し、全ての学校の参加のもと、専門医の講義や学校管理課から食物アレルギーに対する留意点について確認している。（今年度 4/11 実施）
 - エピペンを保持している児童生徒の情報を集約し、保護者の同意のもと緊急時のために消防署へ情報提供している。
- 【学校の対応】**
- 給食の提供について、一人一人の状況により、除去食や代替食等、保護者と協議の上、適切に対応している。
 - エピペンを保持している児童生徒が在籍する学校では、緊急時の対応について必ず全職員で校内研修を実施し、共通理解を図っている。